

学校名 (私立) 湊泉学園多治見西高等学校  
所在地 岐阜県多治見市明和町1  
電話 0572-27-2547

## 1. 本校の概要

多治見西高等学校は、明治41年創立。生徒数810人(男子121人、女子689人)。被服科、商業科、音楽科、普通科の4つの科に分かれ、3学年、全29クラス、普通科の一部が男女共学でその他は女子クラスである。校内は緑が多く、大変のどかである。

## 2. 本校の実践の概要

「朝の読書」の4原則「毎日やる」「好きな本でよい」「みんなでやる」「ただ読むだけ」に基づく実践。毎朝、8時25分の予鈴とともに、さわやかな「朝の音楽」が流れる。それを聴き、担任が各教室に入る。30分の本鈴が鳴ると同時に、音楽がやみ、静寂が広まり、ただページをめくる音だけになる。30分から40分までの10分間、毎朝行われている「朝の読書」の風景である。

### (1) 「10分間読書」から「朝の読書」全校一斉へ

平成7年から授業の最初の10分間を読書に充てた「10分間読書」を一人の教員が開始。その活動が1クラスずつ広がっていき、平成12年までに、朝のSHRで「朝の読書」を全29クラスのうち25クラスで、実施するようになる。そして、その翌年平成13年に全校一斉となる。

### (2) 「朝の読書」3年目の取組

ア 「朝の読書」通信発行(月1回ペース)。読書に関するエッセイと、生徒に興味のある本の紹介。

イ 学級文庫の設置。古書店で、各クラスの図書委員が図書を自由に購入し、学級文庫の中に入れ、クラスの本の交流に役立てる。

ウ 全校「心の虹」の交流。図書委員が本を紹介し、その紹介文を通信に掲載し発行。

エ 「西高の百冊」毎年発行。先生方による本の紹介冊子。5号まで発行。

オ 他校の生徒との「心の虹」の交流(本の紹介を兼ねて、文通をする活動)。

## 3. 成果と課題

### (1) 全校生徒のアンケートの結果(成果)

- ① 「あなたは現在本を読むことが好きですか」の質問に対して、「大好き」+「まあまあ好き」の生徒が、3年間で58%→76.4%→80.9%と増加し続ける。
- ② 「朝の読書は自分のためになるか」の質問に対して「なる」と答えた生徒は、3年間で46.6%→53.3%→68.6%と増加し続ける。
- ③ 1か月に読む本の平均2.6冊。
- ④ 「朝の読書」に積極的に参加している生徒は、3年間で42.5%から70.3%に増加する。
- ⑤ 「朝の読書」があつてよかったという生徒は、3年間で48.6%から79.5%に増加する。3年間続けたことにより、生徒の心に確実に「朝の読書」が定着した。
- ⑥ その他

ア 生徒同士、生徒と先生との本の交流が広まっていった。「最初はいやだったけれど、休み時間まで本を読むようになった」「進路の悩み、心の成長を手助けする」

イ 学級文庫「本を忘れてきた生徒のために」から「いろいろな本の紹介の場」とした。



### (2) 今後の課題

- ① 一部の、読書に取り組んでいない生徒にどのように本の面白さを伝えていくか。
- ② 読書を楽しんでいる生徒には、次の本をどのように提供していくか。
- ③ 教員側の問題として、クラス間の温度差をどのように直していくか。

「朝の読書」の大事な点は、教員がいかに生徒とかかわっていくかで決まる。いずれにせよ、読書活動は粘り強く取り組んでいく必要があろう。

なお、本校の「朝の読書」の取組はNHK「おはよう東海リポート」高校の日課は10分間読書(平成13年10月14日(水))で放送された。